

共生社会被災者支援の会 事務局会議  
議事録

日 時 2011年11月6日(日) 午後14時から

場 所 院生研究室(北新地駅真上、大阪駅前第二ビル6階)

参加者 柏木宏(教員)、阪野修、坂口一美、尾崎力、藤井伸二、前川武志、後藤陽子

【議題】

《報告事項》

1. 9月の第1回教育ツアー実施報告
2. 11月の(株)男山 菅原氏の来阪について
3. ニュースレターなどの広報誌の作成に関して
4. 来年度の大阪府への申請について
5. 会計報告

《審議事項》

6. 11月の第2回教育ツアー実施計画案について
7. 12月の高校生ボランティアツアー実施について
8. ビデオ上映会の開催について

【議事詳細】

《報告事項》

1. 9月の第1回教育ツアー実施報告(阪野氏より)

9月22日から9月25日まで気仙沼、大島、平泉をまわる教育ツアーを実施。坂口さんの細やかな段取りのおかげで、行程どおりほぼ予算範囲内で無事に実施することができた。中でも大島の島内観光ツアーガイドや汽船会社社長のセミナーが好評であったが、他にもソフトボランティアと現地の方々との懇談や意見交換、平泉観光や温泉との組み合わせが功を奏し参加者の満足度は高かった。復興支援プロジェクトとしての成果として、一人につき2万円程度、宿泊などを含め全体で140万円ほど現地への経済支援となった。

2. 11月の(株)男山 菅原氏来阪について(柏木先生、坂口氏)

11月1日から11月3日まで気仙沼の(株)男山代表取締役社長 菅原明彦氏が来阪。大阪にてグロービス経営大学院での講演や尼崎商工会議所の「あきんどクラブ」との懇談などを実施した後、11月2日の夕刻に大阪市立大学のシンポジウムにて講演いただいた。シンポジウムには大阪ボランティア協会の会員や阪神福祉会の方々、9月の教育ツアーの参加者なども来場し、40名以上の参加者があった。今後のこのような復興支援に関わ

る現地との交流については、大島のほうで観光を通じた復興を進めたい意向があり、来年3月の復興支援フォーラム或いはそれ以前に来阪いただくことはありえる。

### 3. ニュースレターなどの広報誌の作成に関して（柏木先生）

今回、8月までの活動を中心に第3号のニュースレターを作成した。次号のニュースレターについては9月の教育ツアーと11月2日のシンポジウムを中心に作成する予定である。ニュースレターの発行については4回発行することになっているが、40万円計上しているので、当会のパンフレットあるいは年間報告書などの作成も検討する必要がある。

### 4. 来年度の大阪府への申請について（柏木先生）

10月14日〆切の来年度の申請について、既に申請済みの報告があった。内容については、今年度の活動をさらに発展させた「高校生サミット」「ヒューマンリカバリー」「地域経済復興支援」という形で申請を行なった。結果は今月中に判明する予定だが、申請が承認されたとしても修正を求められることがある。

### 5. 会計報告（前川氏）

主なプログラムについては順調に予算を使用しているが、請求が遅れている部分については、早めに処理する必要がある。

## 《審議事項》

### 6. 11月の第2回教育ツアー実施計画案について（阪野氏）

11月24日から28日まで第2回目の教育ツアーを実施する。11月12日にサロン(211教室)で14時から事前説明会を行なう予定。

参加者は郵便局関係13名、専門学校17名、友人他14名、スタッフ2名の46名の他に、別便で4名と枚方のフリースクール関係者が22名、埼玉から4名が現地で合流する。

フリースクール22名と埼玉からの4名は宿泊施設や期間が異なるため宿泊代については実費扱いとする。

### 7. 12月の高校生ボランティアツアー実施について（藤井氏）

12月22日から12月26日に青少年プロジェクトの事業としてボランティアツアーを実施したい。理由はアンケートでボランティアツアーの継続を望む人が7~8割を占め、事業の拡大発展させていくために実施したい。

実施するのは良いと思うが、募集範囲を広げ来年度のユースサミットにつなげる準備として進めて欲しい。

#### 8. ビデオ上映会の開催について（坂口氏）

三国ヶ丘高校の滝本君が撮影したビデオの上映会を 12 月 18 日で調整している。

その他にも滝本君以外の高校生が撮影した写真や、ファイト新聞（壁新聞）を作成している気仙沼の小学生とツイッターでやりとりしながらメディアで青少年が被災地のことを伝えることをテーマに実施したいと考えている。それを NHK のニュースデスクにきてもらって意見交換などしてもらおうということを大阪ボランティア協会の研修に組み込むことも検討している。会場については、高校生が集まりやすい場所を確保したいと考えているが、見つからない場合はサロンを利用する予定。

会場費を計上しているなので、その範囲内で開催するのは良いと思う。

早めにアクセスの良い場所を探し、その場所の空いている時間に合わせて開催時間を設定しても良いと思う。

以上、文責 後藤